町角シート
デザイン集

住まい通販ネット
手の物語
tenomonogatari.jp

2017.10.16

たかだみつみ 創作木版画家

新潟県長岡市生まれ。東京伝統木版画版元勤務を経て 現在、創作木版画家として活動中。また、イラストレーションやデザイン等も手掛ける。「身近なものを大切に愛おしんで丁寧に生きる。」をコンセプトに作品制作をしている。長岡造形大学 非常勤講師。秋山孝ポスター美術館長岡 学芸員。

江戸の職人～三代目広重～

当時の職人たちの威勢のいい声が聞こえてくるようだ。

このシートが、現代の職人さんたちを鼓舞し、町にも活気が伝わることを願って。

（元絵：三代目歌川広重「東京名所八代洲町警視庁火消出初階子乗之図」）

渡邉良重 アートディレクター／デザイナー

DRAFTを経て、植原亮輔とともに2012年にKIGIを設立。D-BROSのブランドディレクション・商品開発を発足時から現在まで務め、「ほぼ日」とファッションブランドのCACUMAを、滋賀県の伝統工芸職人たちとプロダクトブランドのKIKOFを立ち上げるほか、作品制作をして展覧会を開催するなど、クリエイションの新しいあり方を探し活動している。

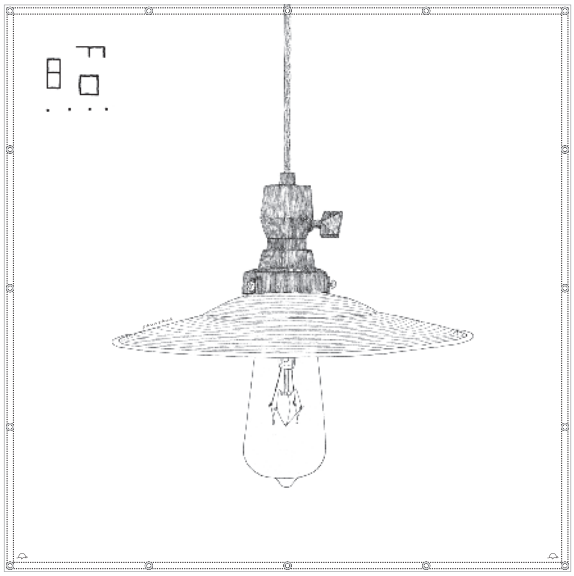
Listen to me 1

私の事務所には猫が一匹います。人間たちの目をじっと見つめ、「話を聞いて」といろいろな声で話しかけてきます。そんなふうに、どんな動物とも目を合わせ声を聞き、心を通わせたいものです。

しゅんしゅん 素描家

1978年高知生まれ、東京育ち。大学で建築を学び、建築設計の仕事を経て、素描家として独立。2012年に広島へ移住。全国で個展を行うほか、書籍、広告の仕事も多数。素描とは、素直に、素朴に、素早く、描くこと。風景をなぞるように、ただ素を、描写していたい。

暮らしの道具



昔から人々の生活に寄り添ってきた　簡素で質素な暮らしの道具
優しく包み込むお椀　人の心を温かく照らす灯り　清潔に保つ箒
すべてを許容する大きなバケツ　椀も灯も箒もまるで家のよう

味岡伸太郎 美術家

1949年愛知県豊橋市生まれ。「美術に係わることでデザインが大衆に迎合しない。デザインに係わることで美術が社会との接点を見失わずにすむ。美術とデザインが造る山の稜線上を歩け。どちらへ足をとられても谷に落ちる」―― 画家・山口長男からの言葉を活動の原点とし、精神的にも、物質的にも自然を主題にした美術とデザインを並行して続けている。

花頌抄 1

連休近しカミツレの花次々咲き

水底(みなそこ)に動くものあり半夏生(はんげしょう)

露草や水滴残るガラス瓶

金網の籠寒菊の咲き乱れ

「花頌抄(はなしょうしょう) 1」は一年と二ヶ月、野に咲く花を摘み、活け、それを、写真に撮り続け、俳人はその全てに句を詠んだ。総点数は千を優に越える。花を愛でた一年の記録。